平安時代

名前

問1　10世紀初めの戸籍の記録では、成人男性の登録数が女性に比べて極端に少なくなっている現象が見られます。例えば、当時の阿波国の戸籍において、ある一族のうち男性は全年齢で6名（11歳から40歳は0名）であるのに対し、女性は全年齢で25名（21歳以上も多数）と記録されているような事例です。このような不自然な男女比の不均衡が生じた背景として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 徳島県公立入試 類似）

1. 班田収授法において、女性に与えられる区分田の面積が男性よりも広く設定されており、家計を助けるために女性の登録を増やしたから。
2. 租・庸・調や防人などの重い負担を逃れるため、本来は男性である者を偽って女性として戸籍に登録したから。
3. 律令政府が、墾田永年私財法によって私有地を広げた有力な女性農民を優遇し、戸籍に優先的に記載したから。
4. 度重なる飢饉や戦乱の影響により、体力の乏しい成人男性の死亡率が女性に比べて著しく高かったから。

問2　平清盛が政治の実権を握るに至った経緯について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2025年 熊本県公立入試 類似）

1. 保元の乱などで上皇と対立した後白河天皇に従って戦い勝利を収めた後、太政大臣に上り詰めた。
2. 瀬戸内地方で海賊を率いて反乱を起こし、朝廷を圧迫して太政大臣の位を得た。
3. 東北地方の奥州藤原氏を滅ぼして勢力を伸ばし、朝廷から太政大臣に任命された。
4. 関東地方で反乱を起こして自ら新皇と称し、東国の政治の実権を握った。

問3　平安時代に発達した国風文化では、漢字を簡略化したり、その一部を用いたりして作られた「かな文字」が広く使われるようになりました。かな文字の使用が文化に与えた影響について、正しい説明はどれですか。（2019年 山口県公立入試 類似）

1. キリスト教の布教のために、西洋のアルファベットが貴族の間で流行した
2. 和歌や物語、随筆などを通じて、日本人の心情を細やかに表現できるようになった
3. 武士が戦場での手柄を報告するために、短い記号のような文字が開発された
4. 仏教の経典を正確に書き写すために、インドの文字がそのまま使われるようになった

問4　11世紀半ば、摂政・関白として権勢を誇った藤原頼通が、京都の宇治に極楽浄土の様子を再現しようとして建立した、阿弥陀如来を本尊とする代表的な建築物はどれか。（2018年 鳥取県公立入試 類似）

1. 鹿苑寺金閣
2. 東大寺大仏殿
3. 平等院鳳凰堂
4. 慈照寺銀閣

問5　平安時代中期の11世紀、摂政を務めた藤原頼通によって建立された建築物について、その背景と目的を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2022年 島根県公立入試 類似）

1. 平氏による南都焼討からの復興を願い、東大寺の再建とともに大仏殿の修復を行うことで権力を示そうとした。
2. 末法思想の広がりにより、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う浄土信仰が流行したため、その世界を地上に再現しようとした。
3. 聖武天皇が仏教の力で国を治めるため、全国に国分寺・国分尼寺を建立し、その総本山として都に巨大な寺院を築いた。
4. 室町幕府の足利義満が、北山文化を象徴する豪華な別荘として、一階を寝殿造、三階を禅宗様として建築させた。

問6　国風文化が栄えた平安時代中期、藤原氏などの貴族が居住していた建築様式について説明した文として適切なものはどれですか。この様式は、池のある広い庭園を囲むように建物が配置され、風通しを良くする工夫がなされているのが特徴です。（2021年 岡山県公立入試 類似）

1. 書院造
2. 寝殿造
3. 武家造
4. 高床建築

問7　池の対岸から望むと左右対称の翼廊を持つ優美な姿が確認でき、当時の浄土信仰を象徴する平等院鳳凰堂が建立された時期は、藤原氏による政治が全盛期を迎えていました。その後、この藤原氏のような摂関家の影響力を排除するために白河天皇がとった行動として、適切な記述を選びなさい。（2024年 愛知県公立入試 類似）

1. 天皇の位を譲り上皇となって、自ら政治の決定権を行使し続けた。
2. 京都に六波羅探題を設置して、朝廷の動きを厳しく監視した。
3. 鎌倉に幕府を開き、武士の頂点に立って全国を統治した。
4. 大宝律令を制定し、公地公民の原則に基づいた中央集権体制を確立した。

問8　平安時代中期、遣唐使の停止などを背景に、それまでの唐風の文化を日本の風土や好みに合わせて消化・吸収し、貴族を中心に発達した日本独自の文化を何と呼びますか。（2023年 宮城県公立入試 類似）

1. 東山文化
2. 弘仁・貞観文化
3. 天平文化
4. 国風文化

問9　東北地方の歴史について述べた次の文のうち、当時の状況を正しく説明しているものはどれですか。かつて朝廷軍を打ち破ったこともある蝦夷のリーダーと、その後に派遣された政府側の人物の関係に注目して選びなさい。（2015年 佐賀県公立入試 類似）

1. 蝦夷の指導者であった平将門は、朝廷から派遣された坂上田村麻呂に敗北した。
2. 蝦夷の指導者であったアテルイは、朝廷から派遣された源頼朝を北九州で迎え撃った。
3. 蝦夷の指導者であった足利尊氏は、朝廷から派遣されたアテルイによって捕らえられた。
4. 蝦夷の指導者であったアテルイは、朝廷から派遣された坂上田村麻呂に降伏した。

問10　10世紀中頃、地方政治の混乱に乗じて、関東地方で自らを「新皇」と称して朝廷に反旗を翻した人物と、同時期に瀬戸内海で海賊を率いて反乱を起こした人物の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2017年 徳島県公立入試 類似）

1. 平将門と藤原純友
2. 源頼朝と平清盛
3. 源義家と藤原純友
4. 平清盛と源義家

問11　平安時代に発達した国風文化の中で、漢字を日本風に簡略化したり、その一部を抜き出したりすることによって作られた、日本語の音を表記するための文字を何というか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

1. 万葉仮名
2. 甲骨文字
3. かな文字
4. ハングル

問12　摂関政治の全盛期を築いた藤原道長が、自身の栄華を「この世をば 我が世とぞ思う 望月の 欠けたることもなしと思えば」と歌に詠んだ時期の文化や社会の様子について、正しく説明しているものはどれですか。（2018年 埼玉県公立入試 類似）

1. 地方の情勢を詳しく記録するため、各地の産物や伝承をまとめた風土記の編纂が全国で進められた。
2. 唐の文化が強く影響を与え、鑑真によって唐招提寺が建立されるなど仏教による国づくりが進んだ。
3. 武士の精神を重んじる文化が芽生え、東大寺南大門に金剛力士像が造られるなど力強い表現が好まれた。
4. 極楽往生を願う浄土信仰が貴族の間で広まり、平等院鳳凰殿のような華麗な寺院が建立された。

問13　平安時代初期に最澄や空海によって広められた仏教が、それまでの奈良時代の仏教（南都六宗）と比較して持っていた特徴として、最も適切なものはどれですか。（2024年 香川県公立入試 類似）

1. 政治から離れ、人里離れた山の中の寺院で厳しい修行を行うことを重視した
2. 武士の精神的支柱として、座禅を組むことで悟りを開こうとした
3. 国家の保護を強く受け、都に巨大な大仏や国分寺を建立して国を治めようとした
4. 読み書きができない庶民のために、念仏を唱えるだけで救われると説いた

答え合わせ・解説

問1	答え 2 租・庸・調や防人などの重い負担を逃れるため、本来は男性である者を偽って女性として戸籍に登録したから。	律令制下では、成人男性に対して庸や調といった布や特産物の納入、さらに防人や兵役などの重い労働負担が課せられていました。一方で女性の負担は男性に比べて非常に軽かったため、人々はこれらの課税や兵役から逃れるために、実際には男性である子供を女性として戸籍に記載する「偽籍（ぎせき）」を行いました。10世紀に入るとこの傾向は顕著になり、戸籍が本来の人口統計としての機能を失っていたことを示しています。
問2	答え 1 保元の乱などで上皇と対立した後白河天皇に従って戦い勝利を収めた後、太政大臣に上り詰めた。	平清盛は12世紀半ばの保元の乱などで後白河天皇側について勝利を収め、武士として初めて太政大臣に任じられました。関東地方での反乱（平将門の乱）や瀬戸内地方の反乱（藤原純友の乱）、奥州藤原氏に関する記述は誤りとなります。
問3	答え 2 和歌や物語、随筆などを通じて、日本人の心情を細やかに表現できるようになった	かな文字（ひらがな・カタカナ）の考案と普及により、漢字では表現しにくかった日本固有の感情や機微を文章にすることが可能になりました。これにより、紫式部の『源氏物語』や清少納言の『枕草子』といった優れた文学作品が、主に宮廷の女性たちによって生み出されました。
問4	答え 3 平等院鳳凰堂	藤原氏が最も繁栄した摂関政治の時期に建立されました。当時の貴族たちは、現世での繁栄だけでなく、死後に極楽浄土へ行けることを強く願っており、その理想の世界を視覚的に表現したものがこの建物です。
問5	答え 2 末法思想の広がりにより、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う浄土信仰が流行したため、その世界を地上に再現しようとした。	藤原氏の権勢が絶頂期にあった平安時代中期、仏教の教えが衰える「末法」の時代が来ると信じられ、人々の間で浄土信仰（極楽往生を願う信仰）が急速に広まりました。藤原頼通は、父・道長から譲り受けた別荘を寺院に改め、阿弥陀如来を本尊として祀ることで、経典に描かれる華麗な極楽浄土の様子を視覚的に表現しました。
問6	答え 2 寝殿造	日本の蒸し暑い夏を快適に過ごすため、壁が少なく開放的な造りになっているのが特徴です。中心となる「寝殿」から左右に廊下が伸び、その先に「対の屋」が配置されるなど、貴族の華やかな生活空間を形成していました。室町時代に広まった書院造と区別することが重要です。
問7	答え 1 天皇の位を譲り上皇となって、自ら政治の決定権を行使し続けた。	平等院鳳凰堂を建立した藤原頼通の時代には摂関政治がピークにありましたが、その後の白河天皇は、自らが上皇となることで摂関家から政治の実権を奪い返しました。これを院政と呼び、平安時代末期まで続く政治形態の転換点となりました。
問8	答え 4 国風文化	894年に菅原道真の建議で遣唐使が停止されると、大陸との公的な交流が途絶えました。これにより、それまで取り入れてきた中国の文化を日本の生活や感情に合わせる動きが進み、かな文字の使用や寝殿造、大和絵といった日本独自の様式が確立されました。
問9	答え 4 蝦夷の指導者であったアテルイは、朝廷から派遣された坂上田村麻呂に降伏した。	東北地方に住んでいた蝦夷の人々は、アテルイという指導者のもとで一時は朝廷軍を撃退するほどの激しい抵抗を見せました。しかし、桓武天皇によって派遣された坂上田村麻呂が軍を進め、現在の岩手県に胆沢城を築くなどして支配を強めると、アテルイは最終的に坂上田村麻呂に降伏しました。
問10	答え 1 平将門と藤原純友	10世紀中頃に東日本と西日本でほぼ同時に発生した承平・天慶の乱についての記述です。関東では平将門が、瀬戸内海では藤原純友が反乱を起こしました。朝廷は自らの軍事力でこれらを鎮圧できず、他の武士の力を借りて鎮圧したため、この事件をきっかけに武士の存在感が急速に高まることとなりました。
問11	答え 3 かな文字	遣唐使の廃止などを背景に、日本の風土や生活に合わせた「国風文化」が生まれました。その中で、それまで使われていた漢字を崩したり、一部を抽出したりして、日本語特有の響きを自由に書き表せる「かな文字」が考案されました。これにより、人々の感情をきめ細やかに表現することが可能になりました。
問12	答え 4 極楽往生を願う浄土信仰が貴族の間で広まり、平等院鳳凰殿のような華麗な寺院が建立された。	藤原道長・頼通の親子が権力を握った時期は、現世での不安から死後に極楽浄土へ行くことを願う「浄土信仰」が流行しました。道長の子である頼通が建立した平等院鳳凰殿は、当時の人々が描いた極楽浄土の姿を建築として具現化したものです。唐招提寺や風土記は奈良時代、東大寺南大門の金剛力士像は鎌倉時代の特色です。
問13	答え 1 政治から離れ、人里離れた山の中の寺院で厳しい修行を行うことを重視した	奈良時代の仏教が政治と密接に関わり、都にある東大寺などの寺院が権力を持っていたのに対し、平安時代初期の天台宗（最澄）や真言宗（空海）は、比叡山や高野山といった山の中に寺を建て、世俗から離れて修行することを重んじました。念仏による救済は鎌倉新仏教、座禅は鎌倉時代の禅宗の特徴です。